



セラピスト用マニュアル

はじめに

普段のあなた（プライベート）とセラピストのあなたは切り分けて考えて下さい。

お客様だったり SNS などで知り合う女性は一般的な男女の距離感や関わり方で接するのではなく、先の事も考えながら発言をしたり行動するようにしましょう。

例えば、セラピストのあなたの言動や行動は掲示板に書かれますし SNS で出回る可能性もあります。

Twitter の DM メッセージのやり取りも公開される事もあります。
写真を一緒に撮ってしまうと露出させられる場合もあります。

もちろん、上記のような事が起こるのはセラピスト側にも問題がある場合が多いのですが、故意ではなくアクシデントによりお客様を怒らせたり SNS で炎上する可能もあります。

ですから、こういった事が起こるかもしれない。という意識は持っておきプライベートとの分別も大事です。

- SNS では〇〇というセラピストとして活動している。
- お客様に会う時は〇〇というセラピストとして会う。

あなたは自分がセラピストですから、「日常の自分」と「セラピストの自分」というものに大きな変化は感じないかもしれません。

しかし、SNS の女性達やお客様はあなたをセラピストとして見ます。
セラピストの〇〇だからお願いしたいと思うのです。

ですから、ぜひセラピストの〇〇をお客様に気に入ってもらえるように頑張ってください。

会話編

出会い時

最初は敬語で丁寧に接するようにしましょう。

（事前に連絡を取り合っているなど関係性ができている場合は除く）

「はじめまして！〇〇です。呼んで頂いて嬉しいです！ありがとうございます！」

挨拶後、タイミングを見て「敬語だと仲良くなりにくいので普通に話しませんか？」
など確認をとった上で敬語からタメ語へと移行して下さい。

敬語よりもタメ語で会話した方が圧倒的に距離が縮まりますので最初のカウンセリングの早い段階でタメ語に切り替えておくとい良いでしょう。

まず、カウンセリングの目的は、お客様の趣味嗜好やご希望を確認する以外にも、心を開いてもらう事、仲良くなる事が含まれています。

接客時

スタート連絡やタイマーセットを除きサービス提供中にスマホを触らないで下さい。

目の前のお客様に集中しましょう。

また電話等で音がならないようにマナーモードにしておきましょう。

慣れてきたお客様だと気が緩む傾向が見受けれます。

最初に比べて対応が雑になったという事は、お客様自身には伝わりますので手を抜かないようにしましょう。

■注意すべき質問事項に関して

【性癖を聞く】

これは性感の仕事をする上で確認しておく必要があります。
なぜなら、これからどんな事をしたいかという部分に直結するからです。
ただし、聞くというよりはさり気なく確認をしていくというイメージです。

OK な確認方法

今まで男性にされて嫌だった事とかある？

→ それは嫌だよ。じゃあ、どちらかというところ〇〇がいいんだね。〇〇したりとか。

NG な確認方法や聞き方

- どんなプレイが好きなの？
- 今日はどんな事をされたいの？

自分の性癖を自ら口に出して言いたいお客様はあまりいないので、
お客様が YES・NO で回答できるように配慮して下さい。

【サービスの利用経験の有無を聞く】

こちらでも仕事をする上で確認しておきたい事項ではあります。
ただし、確認方法には十分に配慮しましょう。

OK な確認方法

あれ、なんか緊張してる？こういうのって初めて会う人だと緊張しちゃうよね？

NG な確認方法や聞き方

- こういふのはよく利用するの？
- 今まで何回ぐらい使ってるの？

デリカシーにかける聞き方はしないようにお願いします。

■NG な質問事項に関して

【本名を聞く】

例：〇〇って本当の名前なの？

【年齢を聞く】

例：何歳なの？

【職業を聞く】

例：何の仕事してるの？何系の仕事？どこで働いてるの？

【既婚未婚や恋人の有無を聞く】

例：結婚してる？彼氏とかいるの？

お客様は本名で利用する事はほぼありませんので、プライベートに関する事をこちらからは聞かないようにして下さい。

本マニュアルの冒頭でも説明しましたが、一般的な男女の距離感や関係性ではなくセラピストとお客様という関係性になります。

お客様も割り切って利用しているケースが大半ですから、こちらからプライベートな話題に踏み込んでいかないようにしましょう。

もちろん、お客様側からこういった話題に持ってきた時は乗ってあげて下さい。

■業務報告

ご自身の担当マネージャーへ

開始報告



開始報告は簡潔で構いません。

入室（合流またはホテルに入室する時）

スタート（時間のカウントを開始する時）

※デートコースの場合はスタート連絡のみでOK

終了報告



お客様名とコースと決済方法、受領金額を記載して下さい。

■時間のカウント方法

施術前のカウンセリングが終わり、シャワータイムの前から時間のカウントが開始となります。

お客様へ時間のカウントがスタートする事を伝えて、LINE への開始報告とタイマーのセットをお願いします。

タイマーのセット

施術の内容や状況にもよりますが、終了時間の 10 分前または 15 分前にアラームが鳴るようにセットしておくが良いです。

退出

多少、退出が遅れるのは構いませんが提供時間以内で退出しないで下さい。

■SNS 運用に関して

X 必須

その他の SNS 自由

業界的に X でセラピストとお客様がコミュニケーションをとったり連絡を取り合うという文化が出来上がっている為、X は必須となります。

X アカウント名は検索にかける事やブランディングを優先してほしいので基本的には自由です。店舗名は必ずしも含める必要はありませんがプロフィールのどこかに入れておいて下さい。（無在籍セラピストだと思われないように）

（アカウント名の例）

ゆうた@女風セラピスト

ゆうた@女性用風俗セラピスト

ゆうた@女性用向けセラピスト

ゆうた@性感の神／女風セラピスト

ゆうた@癒しの王子／女風セラピスト

デートコースのみしか対応できない方は、「レンタル彼氏」で検索にかける方が望ましいので以下の名称でも構いません。

かずき@レンタル彼氏

[こちらの Twitter 店舗アカウント](#)のフォロー・フォロワー欄に

女風ユーザー様のアカウントがたくさんありますので、まずはこういった方達をフォローしてみましよう。

また、日々のあなたのツイートによく「いいね」をくれる人やフォローしてくれた人に DM で挨拶するのもあります。

むしろ、他店のセラピストも積極的にコミュニケーションを取っているので、同じぐらいの対応をするのが望ましいです。

それに、女性用風俗のユーザー様には「興味があるんだけど勇気が出ない」とか「声かけてくれないかな」みたいな状態の方がいます。

ですから、セラピスト側から空気を読んでリードしていく事も大切です。

■精算に関して

[各種コース料金とセラピスト受領料金](#)

お客様の支払い方法は、現金・クレジットカード決済があり、現金支払いの場合はセラピストによる現地回収となります。

清算方法に関してはご自身の担当マネージャーへご確認下さい。
(その間、現金売上はセラピストが預かる形となります。)

現金売上のほうが多い場合は、セラピストから店舗口座へお振込み頂くか担当マネージャーへお振込み又はお渡し頂く形となります。

添い寝コースマニュアル

添い寝を求める女性は心の癒しを求めていると思って下さい。
あとは性感まではしなくていいけどイチャイチャしたりとかなどの利用イメージです。

ですから、性感コースとは違いエッチな雰囲気は必要なく「癒し」とか「恋人モード」を意識して下さい。

日常で辛い事があって誰かに話を聞いてほしい。
腕枕してもらいながらお話をしたい。

こういったケースもありますので、隣で髪を撫でながら優しく抱きしめたり、心を癒すつもりで対応しましょう。

施術の流れ

- 1.カウンセリング
- 2.シャワー（任意）
- 3.添い寝

シャワーに関しての対応は性感コースマニュアルを参考にして下さい。

注意事項

添い寝コースは特性上、睡魔に襲われる場合がございますが寝ないようにご注意下さい。
お客様はセラピストとの添い寝時間を有料で買っている事を強く意識しておきましょう。
万が一寝ってしまった場合は、謝罪して不足分の時間を繰り越して誠意を持った対応をお願いします。

性感コース施術マニュアル

施術に関しては女性講師による実技研修があります。

施術の流れ

- 1.カウンセリング
- 2.シャワー
- 3.指圧マッサージ
- 4.パウダーマッサージ
- 5.性感
- 6.シャワー

お客様の指示や要望がなければ、基本的には上記の流れに沿って行っていきます。

カウンセリング時にお客様から「指圧マッサージなし」「パウダーマッサージなし」「〇〇なし」などの要望があれば、それに従って下さい。

また、NG 行為等もありましたら、それに従うようにして下さい。

■カウンセリング

お客様の緊張を解いたり、心の距離を縮めたり、希望や要望、NG 事項を確認する為の時間となります。

性感コースの場合は、このカウンセリング中に手を握ったりと安心・親密になるように心がけて下さい。

■シャワー

お客様と別々で入る場合もあれば、一緒に入って身体を洗ってあげる場合もあります。

こちらはお客様にどちらが良いかを聞いて下さい。

・一緒に入る場合

バスタオルやガウン、歯ブラシを準備して、セラピストから先に風呂場に入りシャワーを温めて準備をして身体を洗ってあげましょう。

風呂場から出る時はお客様を新しいバスタオルで身体を拭きましょう。

セラピストはお客様が使ったバスタオルで身体を拭き上げて下さい。

・別々に入る場合

バスタオルやガウン、歯ブラシを準備してからご案内しましょう

その際に、お客様に鞆を脱衣所まで持っていってもらうように促して下さい。

お客様がシャワーを浴びている間は脱衣所付近に近づかず照明の準備をして待ちましょう。

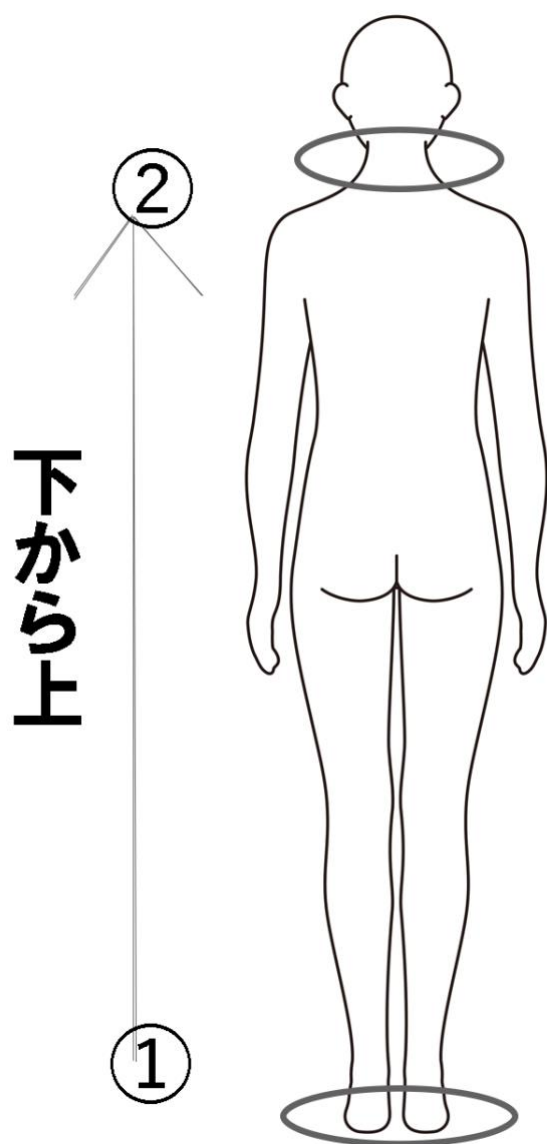
お客様が出たらセラピストもシャワーに入って身体を洗い、お客様が使った後のバスタオルで身体を拭き上げて下さい。

シャワーの対応は最初も最後も同じとなります。

ホテルのバスタオルは2人分しか用意されていないので、セラピストは毎回、お客様の使用後のバスタオルを使うようにしましょう。

■指圧マッサージ

ガウンを着ている状態でうつ伏せになってもらい、下から上へと施術していきます。

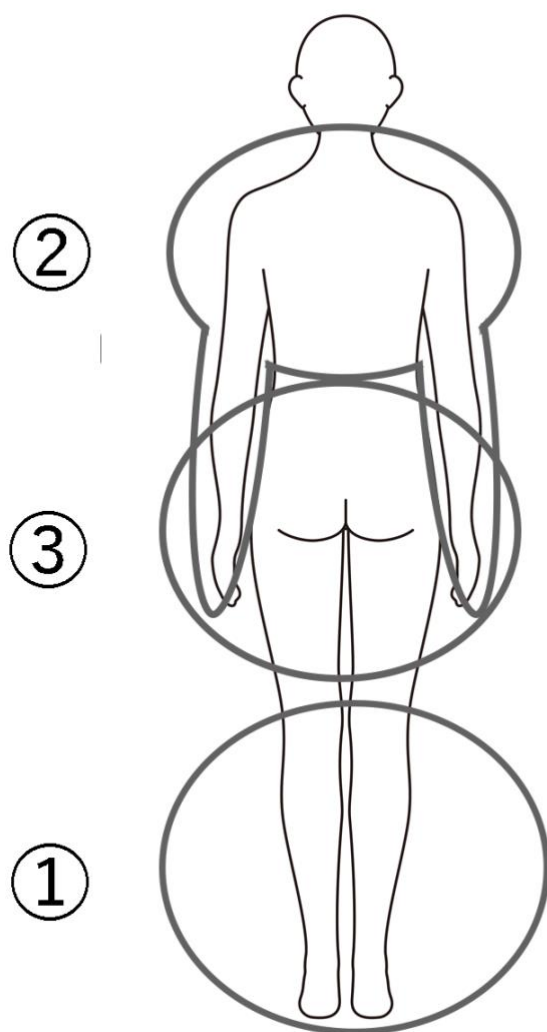


ふくらはぎはあまり力を含めると痛いので気を付けてください。

■パウダーマッサージ

ベビーパウダーを身体にかけお肌をサラサラの状態にしてフェザータッチを行っていきま
す。この施術からエッチなムードを心がけて下さい。この施術は「焦らし効果」を意識して
下さい。

この施術を始める前にガウンは③の部分を中心に上から被せるような状態にします。



ふくらはぎを中心とした①部分の施術、②の部分の施術、徐々にガウンを脱がせながら③の
部分の施術に入っていきます。

イメージとしては全身から徐々に性器付近へと焦らしながら近づいていく感じとなります。
性器付近までの施術を行い、この施術は終了となります。

■性感サービス

ここからは、カウンセリング時の情報を元に性感サービスを行っていきます。

基本的には、上部の性感帯から下部の性感帯へと一般的な前戯のような形式で進めて頂く形になります。

乳首舐め・手マン・クニなどの基本的な性感の他、お客様に応じて、耳舐め、首舐め、言葉責め、目隠しや拘束、アダルトグッズなどを取り入れていきましょう。

カウンセリング時にお客様から聞いた NG 事項はしないようにして下さい。

女性は男性と違って何度もオーガズムを迎える事ができますから、お客様から「休みたい」とか「休憩したい」といった申し出がない限りは、時間終了の 10~15 分前まで責め続けて下さい。

セラピスト側の都合や誘導で休憩に持っていかないようにお願いします。

・言葉責めをする際の注意事項

お客様に快樂に集中して頂く為に返事や言葉を発しなければいけない質問形式の言葉責めをしないように配慮しましょう。

実況中継形式などお客様が返事をしなくて済むような言葉責めを心がけて下さい。

・道具を使用する際の注意事項

ディルドを使用する際はコンドームを着用して下さい。